

カドマイスター2015

8 企業を認定

市内企業の
躍進支援



市では、市内企業の躍進を支援するため、卓越した技術などを有する企業を発見し、カドマイスターに認定しています。27年度も、市内のものづくり企業8社をカドマイスターとして認定しました。
※カドマイスターとはドイツ語で「名人」、「巨匠」という意味の「マイスター」と、「門真市」を組み合わせた造語

問合せ先 産業振興課
☎06(6902)5966



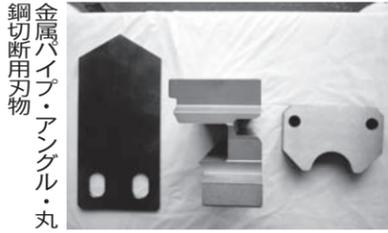
環境にやさしい包装資材
弊社は、果物などの包装に使われる通気性の良いアセロンネットや「びよんびよん」や「びよん」の両方の門真の「わ」と「びよん」袋を作っています。これらの製品は、廃棄する際のCO₂排出量を抑えており、このほかにも特許を取得した製品も複数あり、環境にやさしいことが特徴です。



有限会社アイ・ネット
泉町1-23
代表取締役 野田鉄男

当社の強み

独自の開発力と安定した生産拠点



熱間鍛造用刃物、ステンレスパイプ切断刃物などを主な製品として加工しています。加工においては、すべての機械加工を一貫生産として納期、コスト、品質の改善に努めています。



有限会社岡本精工
東江端町10-19
代表取締役 岡本安次

当社の強み

一貫生産における安定した製品力の向上

創業以来60年、「今日よりも明日」をモットーに常に新しい技術にチャレンジしてきました。これからも変わることなく明日の扉を開いてまいります。



自動車部品を中心に、家電・医療・建築など多岐にわたる分野で加工処理を施しています。試作から量産、組立加工、インサート成形とさまざまなお客様様のニーズに対応しています。



三洋金属工業株式会社
深田町18-10
専務取締役 下大川丈晴

当社の強み

精密金属プレス・インサート成形加工技術

人との出会い、心のつながりを大切に、未来ある企業・地域をリードできる企業として、ものづくりを通じ、社会に貢献します。



太陽光パネルのバックフィルム切断の無人全自動化、スリングロープの自動縫製装置、タオルの自動縫製装置、歯磨きチューブを1本あたり0.5秒で箱詰めする機械、リチウム電池の電圧自動検査機、スマホガラスの切断機など、さまざまな業種の装置を開発しています。

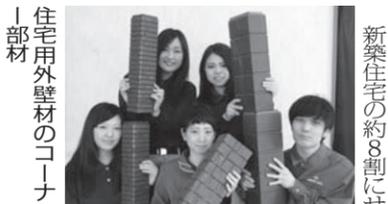


株式会社大長機械
大池町6-36
代表取締役 長崎崇高

当社の強み

生産設備の開発・設計・製作・据付を一貫して実施

工法開発で生産性の向上、不良率の低減、作業者の安全と働きやすい環境作りのための装置を長年作り続けた技術の蓄積でお客様の要求に応えます。



新築住宅の約8割にサイディングと呼ばれる外壁材が用いられています。当社はその角部を施工する際に使用する「コーナー部材」を現場寸法に合わせた「オーダーメイド」で、しかも『超短納期』で製造し、建設作業を省力化しています。



大日運輸株式会社
島頭3-7-3
代表取締役 石井英信

当社の強み

特寸コーナーの製造で住宅外壁施工の省力化を実現

経営理念は、「ありがとう」言ってもらえる仕事を通して豊かな暮らしを創造します。経営方針は、「会社はかかわるすべての人を幸せにする装置である」です。



弊社は、ガラス製真空二重瓶の加工を始めて、今年で54年目を迎えます。今後も、挑戦と勇気の姿勢で新技術を導入して生活関連家庭用品としての部品や製品を生産していきます。



大陽産業株式会社
東田町12-10
代表取締役 加島一人

当社の強み

ガラス製真空二重魔法瓶の一貫生産メーカー

従業員と地域の皆様と兵に手をつないで活動しています。これからも、生活関連家庭用品を通じて社会に貢献します。



昭和23年に日本で初めてメカニカルシールによるロータリーシヨイントを設計開発し、門外不出の設計基準と品質管理規定に基づき、製鉄・製紙・科学プラント・食品医薬の無菌充填機能製品を提供し、顧客ニーズを実現しています。



TakedaWorks 株式会社
四宮5-1-1
代表取締役 原正和

当社の強み

設計開発力とサービスのグローバル化を展開

良い製品は良い企業からしか生まれません。良い企業体質とは、全社の機能が有機的に発揮される状態を言います。これが企業発展の原動力です。



弊社は、各種照明器具を製造しています。日々、製造工程の見直しを行っており、合理化の過程で生まれた「長い板金を加工する際にタワむ」という問題を、創業者が鉄道のレールを活用して克服するなど、革新的なアイデアで乗り越えた経験は、今も当社の宝物となっています。



フジテック株式会社
岸和田2-2-23
代表取締役 藤原敏

当社の強み

プレス・钣金加工技術で定量的・多品種のものづくり

創業55年を迎え、更に未来思で創業者の理念を重んじ、従業員の幸せのために、信頼される仕事をし、地域社会に貢献します。

地域担当職員を配置

市では、自治基本条例第16条に定める地域会議を起点に、地域の課題解決に向けた取り組みを推進する仕組みの構築に努めています。27年度から、地域会議の設立・活動支援を行う地域担当職員を各中学校区に配置し、全庁的な体制で協働によるまちづくりの推進を図ります。

◆地域担当職員制度とは
地域担当職員制度とは公募などで任命された市職員が地域会議の協議などに参加し、地域の人とともに地域の課題について考え、取り組みを支援するもので、地域コーディネーター、地域サポーター、分野別サポーター、地域アシスタントの4つの役割があります。(下表参照)

問合せ先 公民協働課
☎06(6902)59612

地域担当職員の役割と職務内容

役割	職務内容
地域コーディネーター	市と地域の意見調整や地域サポーターへの助言などを行う
地域サポーター	会議などに出席し、地域会議設立や活動の支援を行う
分野別サポーター	課の専門的な情報や知識を基に、地域会議への助言などを行う
地域アシスタント	地域サポーターの補助として、会議などに出席し地域会議の設立や活動の支援を行う

27年4月1日付

人事異動

市は、4月1日付で総数118人の人事異動を行いました。統括理事・部長級は次のとおりです。

- 【統括理事級】
教育次長〔総合政策部長〕 稲毛雅夫
 - 【部長級】
総合政策部長〔市民生活部長〕 市原昌亮
▽総務部長〔総務部次長〕 重光千代美
▽市民生活部長〔総務部長〕 森本訓史
▽市民生活部管理監〔産業振興担当〕
〔経済産業省近畿経済産業局〕 大平昌幸
▽経済産業省近畿経済産業局〔市民生活部管理監〔産業振興担当〕〕 足立光晴
- ※〔 〕内は旧所属
問合せ 人事課
☎06(6902)5702

「Kadoma塾」に名称変更

広報かどま4月号の2面「27年度施政方針」の中で記載のあった門真市版学習塾「Kadomaドリカム」の名称は「Kadoma塾」に変わりました。
問合せ 学校教育課
☎06(6902)7042